平成14年度 次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業

実 施 報 告 書

- 1 学校名 惠那市立惠那北小学校
- 2 実施内容

メール送受信

教科 3年総合的な学習(交流学習)

単元名 恵那養護学校の友達と仲良くしよう

授業の内容

交流会や一緒に学習したことの感想の交流をしよう

- ・交流授業(国語)の感想を発表
- ・リース作りについて

プレゼンテーションソフト活用例

教科 総合的な学習(学校行事;読書祭)

単元名 学習の成果を発表しよう

内容 普段の授業の成果を発表する

各学年の発表

例 絵本の内容を劇とプレゼンテーションで紹介する

- 3 実施時期 11月(読書祭)12月(交流学習:メール送受信)
- 4成果と課題

成果

メール送受信 ・交流相手が身近に感じることができる。

・手紙より早く伝わることを実感した。

プレゼンテーション ・絵本等の内容をそのまま伝えることができ、本 の雰囲気がよくわかる。

課題 ・コンピューターの数が絶対的に少ないのでメール送受信できる子の 数が絶対的に少ない。

- ・コンピューターの不具合等におけるメンテナンスがなかなかできない。PC専門の教諭配置が必要。
- ・既存のネットワークにつながるようにしたい。
- ・コンピューターのフリーズなどの不具合が多く、授業が進まないこと がよくある。